

碧海信用金庫は、地域金融機関としてSDGsの取り組みを通じて持続可能な地域社会の実現に貢献します。

当金庫が推薦した寄附対象事業に対し 信金中央金庫から安城市へ寄附

当金庫は、信金中央金庫が実施する「SCBふるさと応援団※」に安城市公民連携推進事業を推薦し、信金中央金庫から安城市へ1,000万円が寄附されました。（※「SCBふるさと応援団」とは、企業版ふるさと納税を活用する地方創生推進スキームで、地元信用金庫とともに地域課題の解決に取り組む自治体の事業を応援するものです。）



非常用食料品を碧海5市に提供

フードロス対応および地域貢献の観点から、当金庫が各店舗で備蓄している非常用食料品の一部を碧海5市（安城市・知立市・刈谷市・高浜市・碧南市）に提供しました。提供品は、各自治体で活用されました。



「知立市SDGsアイデアコンテスト」に協賛

当金庫は、3月12日に知立市との連携事業として開催されたコンテストに協賛し、審査員も務めました。コンテストでは、知立市のSDGs推進につながるアイデアを、地域の大学や高等学校の学生がプレゼンテーション形式で発表しました。



あいちアール・ブリュット×アティックアート 連携事業に協力

愛知県障害者芸術活動参加促進事業に協力し、本年度も障がい者の方が描いた作品をデザイン化した「ボックスティッシュ」と「封筒」を作成しました。

また、2月13日～3月5日の期間、作成したグッズや原画を展示する「まちなかギャラリー」をローンプラザ安城・豊田寿町支店・御園支店で開催しました。



特殊詐欺防止イベントに職員が一日警察官として参加

年金支給日である2月15日、安城警察署の特殊詐欺防止イベントに本店の職員2名が一日警察官を委嘱され参加しました。本店のATMコーナーやJR安城駅で、署員とチラシ等を手渡ししながら被害防止を呼びかけました。



SDGs寄贈型私募債「パートナーブリッジ」の 寄贈品を贈呈

私募債を発行するお客さまから受け取る手数料の一部で寄贈品を購入し、お客さまが指定された教育機関や医療機関、公共的な活動を行う団体等に寄贈を行っています。

